

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在サンクトペテルブルク日本国総領事館

記入日 2013年6月28日(金)

1. 現地の建設工事に係る経済情報

以下は連邦統計局のサイトからの情報。

サンクト・ペテルブルク市

資料名：2013年1月から4月までペテルブルク市内で68万7400平方メートルの住宅が建設された。

資料名：2013年1月から4月までペテルブルク市で建設分野に8558万5400ルーブルが支出された。

URL:http://www.gks.ru/wps/wcm/connect/rosstat_main/rosstat/ru/statistics/enterprise/building/

レニングラード州

資料名：2013年1月から4月までレニングラード州で37万8400平方メートルの住宅が建設された。

資料名：2013年1月から4月までレニングラード州で建設分野に1848万8100ルーブルが支出された。

URL:http://www.gks.ru/wps/wcm/connect/rosstat_main/rosstat/ru/statistics/enterprise/building/

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向

特になし。

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙	添付
1	<p><u>レニングラード州</u></p> <p>タイトル「新たな工業団地の建設計画」</p> <p>レニングラード州政府は、ペテルブルク国際経済フォーラムの枠内で、「テルス・グループ」社及び「ルネッサンス・コンストラクション」社と、工業団地「コラ」の建設に関する協力の覚書に署名を行った。同工業団地（総面積123.7ヘクタール）は、同州のフセヴォロジスキー地区に建設される予定で、ロジスティックス、商業・展示、公共・ビジネス関係の企業が配置される。プロジェクトへの予定投資額は135億ルーブルが予定されており、2020年までに建設が完了される予定。</p>	<p>2013/6/20</p> <p>「イタル・タス」通信</p>	なし
2	<p><u>サンクト・ペテルブルク市</u></p> <p>タイトル「シュシャルイ産業地区での新たな工業団地の建設計画」</p> <p>ペテルブルク市知事は、ペテルブルク国際経済フォーラムの枠内で、シュシャルイにおける新たな商業・ロジスティックス・コンプレックスの建設に関する合意書に署名を行った。プロジェクトへの投資額は1000億ルーブルで、1年半～2年後に建設が始まる予定。プロジェクトの共同出資者には、連邦国家単一企業「ナツリブレスルス」、国家運輸リース会社、第1魚加工コンビナート、スペイン企業「メルカサ」がなる。コンプレックスの20%は、漁業関係企業が占める予定である。</p>	<p>2013/06/22</p> <p>「ネフスコエ・ヴレーミヤ」新聞</p>	なし
3	<p><u>サンクト・ペテルブルク市</u></p> <p>タイトル「テニスクラブ建設計画」</p> <p>ラフタ居住区（「ガспロム・ネフチ」本部となるラフタ・センターが現在建設されている）で、テニス・アカデミーが設立される。これは、125年前に開かれ1960年代まで続いたロシア初のテニス・アカデミーを、ペテルブルク市行政府と「ガспロム」が合同で復活させようというもの。アカデミー建設は、来年から着工され、建設期間は18ヶ月の予定である。</p>	<p>2013/06/24</p> <p>「サンクトペテルブルク報知」新聞</p>	なし

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

--